

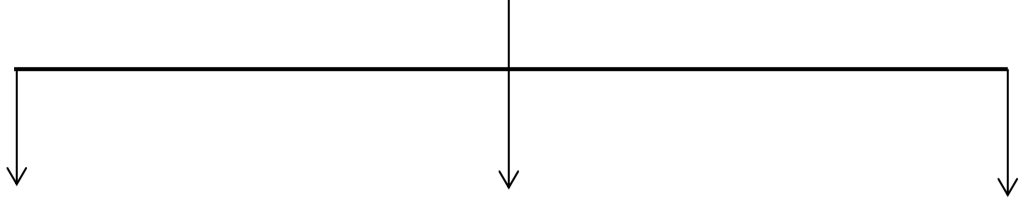
平成23年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	治験活性化対策費	担当部局庁	医政局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成19年度～	担当課室	研究開発振興課	課長:佐原康之			
会計区分	一般会計	施策名	IV-1-6 新医薬品・医療機器の創出等を促進するとともに、医薬品・医療機器産業の振興を図る				
根拠法令(具体的な条項も記載)	-	関係する計画、通知等	新たな治験活性化5カ年計画 (平成19年3月30日 文部科学省・厚生労働省)				
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	以下の①～③の事業の実施により「新たな治験活性化5カ年計画」に示された重点的取組事項(アクションプラン)の確実な進捗を図る。 ①治験拠点病院活性化事業の補助対象である、治験拠点医療機関の質を確保する。 ②治験拠点医療機関等の相互に連携させることで、効率的かつ迅速に治験・臨床研究を実施できる体制を構築する。 ③臨床研究計画の審査を行う倫理審査委員会等の委員を育成、確保し審査の質を向上させる。						
事業概要(5行程度以内。別添可)	①有識者からなる「拠点医療機関事前評価会議」を設置し、治験拠点病院活性化事業の補助対象である治験拠点医療機関を選定し、体制整備の進捗を評価する。 ②「治験中核病院・拠点医療機関等協議会」を開催し、治験拠点医療機関等における治験・臨床研究体制整備の進捗状況、「新たな治験活性化5カ年計画」の実施上の課題とその問題等について協議を行う。 ③臨床研究計画の審査を行う倫理審査委員会等の委員を教育・指導する立場の者を対象とした研修を実施する。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額(単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算の状況	当初予算	6	5	5	5	5
		補正予算					
		繰越し等					
		計	6	5	5	5	5
		執行額	3	5	3		
	執行率(%)	50.0%	100.0%	60.0%			
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値(年度)
	1.「治験中核病院・拠点医療機関等協議会運営幹事会」の開催回数	成果実績	回	1. 2回 2. 2回	1. 2回 2. 2回	1. 2回 2. 2回	1. 2回 2. 2回
	2.「治験中核病院・拠点医療機関等協議会」の開催回数	達成度	%	100	100	100	
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	「治験中核病院・拠点医療機関等協議会」への参加施設数	活動実績(当初見込み)	施設/回	54	54	54 (54)	— (44)
単位当たりコスト	1,274 (千円/1回当たりの開催・運営費)	算出根拠	5,096 ÷ 4 (協議会開催数) = 1,274				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	2	2				
	職員旅費	0.2	0.2				
	委員等旅費	1	1				
	医薬品審査等業務庁費	2	2				
	計	5	5				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>予算の執行は全て厚生労働省で直接執行しており、全ての支出先を把握している。          本事業については「新たな治験活性化5カ年計画」に基づく治験活性化に必要な事業であり、継続して実施してまいりたい。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	<p>本事業の必要性、執行の観点からの評価としては、概ね妥当であるが、予算と執行の乖離に留意し引き続き効率的な執行に努めること。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>執行状況・成果実績等を踏まえ、より効率的に事業を実施してまいりたい。</p>			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p></p>			

厚生労働省  
3百万円

(治験活性化のための取組を行う)



【謝金】

A. 検討会委員  
1百万円

(検討会出席謝金)

【旅費】

B. 職員  
1百万円

(検討会出席のための委員等旅費)

C.事務費  
1百万円

(消耗品費、会議費等)

**資金の流れ**

(資金の受け取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロッ  
 クごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

A.謝金			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
諸謝金	会議等出席謝金	1			
計		1	計		0
B.旅費			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
委員等旅費	会議等出席旅費	1			
計		1	計		0
C.事務費			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
需用費	消耗品費、会議費等	1			
計		1	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	検討会委員	治験中核病院・拠点医療機関等協議会の実施	1		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	検討会委員	治験中核病院・拠点医療機関等協議会の実施	1		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					